



# 光 和

1 2月号  
練馬区立光和小学校  
令和6年11月29日

光和小  
携帯サイト



経験を生かす

校長 矢島 直行

早いもので令和6年も残すところ1か月となりました。12月は師走とも言われていますように、何かと慌ただしくなります。このようなときにこそ落ち着いて行動していきたいです。

本日行われました児童鑑賞の音楽会は、「心に響け 光和の音楽」をスローガンに、子供たち一人一人が心を一つにして美しいハーモニーを奏でることができました。前はコロナ禍での感染症対策のため、歌唱や管楽器での演奏は行わない学級単位での合奏のみの器楽発表会でした。子供たちは直接体育館で聴くのではなく、録画したものを鑑賞しましたが、今回は全校児童で互いに聴き合いました。大勢の前で演奏することは緊張もあったかと思いますが、一人一人が自分たちの役割をしっかりと果たすことができました。そして、聴いている子供たちは生の演奏に引き込まれ、他の学年のよいところを学ぶことができました。運動会に続き発表の舞台を経験したことは、子供たちにとって大きな自信となりました。保護者鑑賞日での子供たちの活躍をお楽しみください。

先日、5年生は岩井移動教室に行きました。大房岬でのオリエンテーリングや鴨川シーワールド、マザー牧場での活動は子供たちにとって思い出に残るものでした。特に鴨川シーワールドでのシャチのショーでは、班でどの場所で見るとかを相談している子供たちの姿が見られました。間近で見たい班の子供たちは万全の装備でシャチのジャンプによる水しぶきを浴びました。また、宿舎の中でトイレのスリッパが少し乱れていたのに気づき、子供たちに次に使う人のことを考えられるようにしたいことを話しました。その後はきちんと揃えることができました。5年生の子供たちにとって初めての移動教室で戸惑うこともあったかもしれません。しかし、宿舎の生活と係や班での活動等、子供たちは移動教室を通して約束やマナーを守ることと友達と協力することの大切さを学ぶことができました。今回の経験をこれからの学校生活や6年生での移動教室で生かしていけるようにしたいです。学んだ経験を次に生かすことが大切です。

経験を生かすことは、普段の学校でも同じことが言えます。授業を通して友達の考えを聞いたり、教師から教えてもらったりして学習内容を身に付けていきます。誰もが最初は分からないものです。最初からうまくいく人はいません。授業を通して分かることができます。学習したことや経験したことを次に生かすことが大切です。

さて、12月は一年を振り返る時期です。1月に掲げた目標や4月に進級、入学してからの学校生活はどうでしたでしょうか。学校でも教育活動を教職員が振り返る時期（学校評価）となります。これまでの教育活動や行事など、成果と課題を振り返り、次年度の教育活動につなげていきます。また、学校だけではなく、保護者、地域とコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の皆様、子供たちからのアンケートも生かし、学校と保護者、地域の皆様と連携しながら教育活動をさらに充実したものにしていきたいと考えています。子供たちの教育活動をよりよくするために、保護者と地域の皆様の学校評価（アンケート）のご協力をよろしくお願いいたします。学校評価の集計結果につきましては、報告書及びホームページにて皆様にお知らせいたします。令和6年の締めくくりとなります12月も安全と健康に十分気を付け、充実した学校生活になるように努めてまいります。